



トロロアオイの種をまく児童

伝統の海老根和紙原料 「トロロアオイ」種まき 海老根小の全校生25人

郡山市の海老根小は八日、地域の伝統品の海老根和紙に使う植物「トロロアオイ」の種まきをした。

トロロアオイは、海老根和紙を作る際に原料のコウゾを絡ませる働きをする。和紙作り

を経験して地域の伝統を大切に作る心を育もうと、同校では毎年、トロロアオイを育てて収穫している。

全校生二十五人が参加した。海老根和紙保存会の会員から指導を受け、昨年度に育てたトロロアオイから収穫した種を植えた。

夏は開花した花を観察する。その後収穫して乾燥させ、保存会に届けて紙すきの時に使ってもらう。

2017年6月14日(水)福島民報